

分譲データ説明資料

株式会社 ミクニ
情報システムセンター

新規	2008年9月22日	
改訂	2008年11月14日	※注文番号変更 識別コード追加
改訂2	2010年9月17日	※単位の変更 MRP新フォーマットファイル名追加
改訂3	2010年12月14日	※ 新フォーマット買掛金(検収)分譲データ の変更 完成工場追加
改訂4	2018年2月6日	※ 新フォーマット発注分譲データ の変更 予備項目サイズ変更

(株)ミクニ	注文番号桁数変更と識別コード追加について	承認	調査	作成日 2008/11/14
				作成者 情報システムセンター 二 宮

■注文番号桁数の見直しについて

内容:

注文番号桁数について下記の通り、変更とする。

変更後

- ・納品書(現品票) 13桁 ⇒ 10桁
- ・分譲データ新フォーマット 13桁 ⇒ 10桁

経緯:

新(ERP)注文番号を10桁→13桁体系の桁拡張を検討しましたが、桁拡張に伴うシステム対応が必要になる事
 現行(MRP)と新(ERP)の並行稼働期間においては、双方の混在したデータを利用する必要がある事から
 納品書(現品票含む)、分譲データ新フォーマットの新(ERP)注文番号は、現行(MRP)と同様に10桁とした。

■識別コードの追加

内容:

発注分譲データ及び買掛金(検収)分譲データの新フォーマットに識別コードの項目を追加する。

※分譲データではミクニ品番 量産'F'のみ対象

経緯:

今回の分譲データでは、ミクニ品番量産'F'のみ対象とするが、将来的に試作・原材料等が追加された場合には
 分類が必要になる事から識別コードを追加とした。

●分譲データ説明資料の改訂箇所については、下記の標題の **2008.11.14 改訂** を参照の事。

標題	・現行フォーマット発注分譲データ 変更内容	6頁
	・新フォーマット 発注分譲データ	8頁
	・コード体系変更内容 (注文番号項目説明)	10頁
	・現行フォーマット買掛金(検収)分譲データ 変更内容	15頁
	・新フォーマット 買掛金(検収)分譲データ	16頁

(株)ミクニ	ERP発注分譲データ(単位)の変更と MRP分譲データ新フォーマットファイル名について	承認	調査	作成日 2010/09/17
				作成者 情報システムセンター 二 宮

■ERP発注分譲データ(単位)の変更について

内容:

ERP追加発注分譲データ項目の単位の設定を下記の通り変更する。

現状 : ERP追加発注分譲データの単位は、C (個) 1桁の固定値

変更後: ERPから発注された単位を設定する。

新フォーマット EA (個) 新体系で最大2桁

現行フォーマット E (個) 新体系で1桁

経緯:

今後、原材料等の発注のERP化が始まり、素材などの単位が設定されるため。

■MRP分譲データの新フォーマットファイル名について

内容:

MRP分譲データの新フォーマットファイル名を追加する。

経緯:

海外生産のMRP継続に伴い、MRPとERPの並行運用が続くために新フォーマット分譲データの実施について、ERPとMRP新旧フォーマットの提供が新フォーマットの移行の障害になることからMRPシステムの新フォーマットデータを新たに準備した。

ERPとMRPとのデータファイル名を別名で提供する。

●分譲データ説明資料の改訂箇所については、下記の標題の **2010.09.17 改訂2** を参照の事。

標題:

・分譲データ項目説明(現行フォーマット)	7頁
・新フォーマット 発注分譲データ	8頁
・コード体系変更内容 (項目説明: 単位)	12頁
・分譲データファイル名変更内容(MRP新フォーマットファイル名)	14頁

(株)ミクニ	新フォーマット 買掛金(検収)分譲データ の変更	承認	調査	作成日 2010/12/14
				作成者 情報システムセンター 二 宮
■完成工場(現:工場コード)の項目追加 内容: ・完成工場項目を追加する。 経緯: ERP ” 新フォーマット 買掛金(検収)分譲データ ”に工場を示す情報がないため、完成工場(現:工場コード)を追加した。 ●分譲データ説明資料の改訂箇所については、下記の標題の 2010.12.14 改訂3 を参照の事。 標題: ・新フォーマット 買掛金(検収)分譲データ 16頁				

(株)ミクニ	新フォーマット 発注分譲データフォーマットの修正	承認	調査	作成日 2018/02/06
				作成者 グローバルIT業務グループ 二 宮
■発注分譲データ「予備」項目の修正について 内容： ・「予備」項目のサイズを下記の通り修正する。 誤正 16桁→13桁 合計サイズ 279桁→276桁 ※新フォーマット 発注分譲データを参照 経緯： 発注分譲データフォーマットの「予備」項目のサイズに誤りがあったため。 ●分譲データ説明資料の改訂箇所については、下記の標題の 2018.02.06 改訂4 を参照の事。 標題： ・新フォーマット 発注分譲データ 8頁				

(株) ミクニ		現行フォーマット発注分譲データ 変更内容					作成日： 08.09.11	承認
							改訂日： 08.11.14	
							作成者： (株) ミクニ 情報システムセンター 二宮	
項目説明								
現行フォーマット								
項目 No.	項目名	データ タイプ	サイズ	小数 点	MRP	ERP	補足	
1	仕入先コード	A	3		●	●	現仕入先コード 3桁	
2	空白	A	1					
3	部品番号	A	15		●	●		
4	工程区分	A	1		●	●		
5	工場コード	A	1		●	●		
6	設変記号	A	1			△	ERP生産区分 1桁	
7	レコード区分	A	1		●			
8	オーダー種別	A	1		●			
9	納入指示日	S	6 0		●	●		
10	納入指示数	S	7 0		●	●		
11	次加工場所	A	3		●	●	現次加工コード 3桁	
12	空白	A	1					
13	科目	A	1		●			
14	型式	A	1		●			
15	部門	A	1		●			
16	管理	A	1		●			
17	単位	A	1		●	●		
18	再計画区分	A	1		●	●		
19	プラントコード	A	1		●			
20	週No	A	2		●			
21	空白	A	1					
22	手番	A	8		●	△	新体系 最大8桁	
23	注文番号	A	10		●	△	注文番号 10桁 注意※	
24	支払単価	S	9 2		●	●		
25	品名	A	15		●	●		
26	セッティングNo	A	18		●			
27	最早納期	A	6		●			
28	前回内示数	S	6 0		●			

注意※

ERPからの注文書番号について **2008.11.14 改訂**

現行フォーマット変換の際は、13桁から10桁(左3桁を除外して)のセットとする。

→ 注文番号は、10桁数字の構成とする。詳細は別紙の「コード体系変更内容」を参照。

●：現行通り。

△：現行と変更あり。

分譲データ項目説明(現行フォーマット)

項目名	説 明
1. 仕入先コード	受注者を表すコード(別名:受注者)
2. 部番	部品番号
3. 工程区分	部品の加工工程を表す記号
4. 工場コード	製品の組立が行われる工場を表す記号
5. 設変記号	現在未使用
6. レコード区分	スペース
7. オーダー種別	スペース
8. 納入指示日	部品納期
9. 納入指示数	部品納入数
10. 次加工場所	納入先コード
11. 科目	仕入科目コード 1:素材/原材料 2:成型材/ダイカスト鋳造品 3:購入部品 …等
12. 型式	型式コード 00:原材料 A0:小4軽4輪気化器 C0:BS D0:汎用(GH,BN,IM) …等
13. 部門	工場コードと同様
14. 管理	U:有償 M又は、スペース:無償
15. 単位	【MRP】C:個数 K:キログラム L:メートル 【ERP】E:個数 K:キログラム 他 2010.09.17 改訂2 ※1
16. 再計画区分	1:追加 2:確定 3:内示 4:予告
17. プラントコード	S:相良3旬 K:菊川2旬 B:汎用週 D:四輪2旬 G:汎用週
18. 週NO.	01:n月第1週 02:n月第2週 03:n月第3週 04:n月第4週
19. 手番	組立のロット番号(手番付き発注の場合に設定) ERPより設定
20. 注文番号	1つの注文に対して採番されるユニークな番号
21. 支払単価	
22. 品名	ミクニ規格に従う
23. セッティングNO.	組立のセッティング(製品)番号
24. 最早納期	確定開始日
25. 前回内示数	前回内示数

※1 ERP新体系単位2桁の頭1桁を設定

(株) ミクニ		新フォーマット 発注分譲データ				作成日： 08.09.11		承認	
						改訂日： 18.02.06			
						作成者：(株) ミクニ グローバルIT業務グループ 二宮			
項目説明									
新フォーマット									
項目 No.	項目名	データ タイプ	サイズ	ファイル 小数 点	左 詰 右 詰	項目 セッ ト	項目説明	現行フォーマットから結付く項目	
1	情報区分	A	2			●	定期発注・追加発注 “PO”をセット		
2	受注者コード	A	12		左	●	新仕入先コード 8桁	△	現仕入先コード
3	受注者事業所コード	A	4						
4	部品番号	A	18		左	●	新品番構成 18桁	△	現部品番号、現工程区分
5	識別コード	A	1			●	識別コード “F”のみ対象		2008.11.14 改訂※1
6	部品番号識別ー1	A	14						
7	部品名称	A	40		左	●	品名	○	品名
8	納入指示日	S	8 0			●	部品納期(YYYYMMDD)	○	納入指示日
9	注文数	S	8 0		右	●	部品納入数	○	納入指示数
10	単位	A	2		左	●	新体系 最大2桁をセット	△	単位 2010.09.17 改訂2※3
11	注文番号	S	13 0		右	●	新注文番号 10桁	△	現注文番号 2008.11.14 改訂※2
12	手配番号	A	8		左	●	新体系 最大8桁	△	現手番
13	注文データ区分	A	1			●	再計画区分をセット	○	再計画区分
14	仕入先コード	A	12		左	●	新仕入先コード 8桁	△	現仕入先コード
15	仕入先工場コード	A	5						
16	仕入先出荷場所	A	8						
17	納入先コード	A	12		左	●	新納入先コード 8桁	△	現次加工場所コード
18	納入先工場コード	A	4						
19	手配担当コード	A	7		左	●	手配担当コード 6桁		
20	購買担当コード	A	7		左	●	手配担当コードと同じ値をセット		
21	完成工場	A	1			●		○	工場コード
22	データ種別	A	2			●	オーダータイプをセット		
23	発行日	S	8 0			●	注文書・納品書等の書面上の発行した日付		
24	発行時刻	S	4 0			●	注文書・納品書等の書面上の発行した時刻		
25	発注者コード	A	12						
26	対象基準日区分	A	1						
27	対象基準日	A	8						
28	重要保安部品コード	A	1						
29	荷姿コード	A	8						
30	収容数	S	8 0						
31	納入指示区分	A	5						
32	初物区分	A	1						
33	先行時間区分	A	1						
34	先行時間	A	3						
35	背番号	A	3						
36	納入サイクル	A	5						
37	納入日区分	A	1						
38	生産月度区分	A	1						
39	書面タイトル区分	A	2						
40	支払方法等文言区分	A	2						
41	予備	A	13						2018.2.6 改訂※4

※1 識別コード追加

※2 000(予備)+新注文番号10桁

※3 単位変更 新体系最大2桁

※4 予備項目サイズ修正 16桁→13桁

● : 項目がセットが可能

○ : 現行フォーマットに項目あり

△ : 現行フォーマットに項目あり、
現状項目と変更あり

(株)ミクニ	コード体系変更内容	承認	調査	作成日 2008/09/11
		補正別表 108.09.19 山岸		改訂日 2008/11/14
				作成者：(株) ミクニ 情報システムセンター 二宮

項目説明

■仕入先コード

仕入先コードは、8桁の数字コードにて構成する。
下記の通り、現行の3桁コードから8桁コードに変更とする。

現(3桁)

1

2

3

仕入先毎にコード割付(英数字)

新(8桁)

1

2

3

4

5

6

7

8

仕入先毎に採番(数字)

分類(6:仕入先)

会社コード (10:ミクニ 固定)

■納入先コード

納入先コードは、8桁の数字コードにて構成する。
下記の通り、現行の3桁コードから8桁コードに変更とする。

現(3桁)

1

2

3

納入先毎にコード割付(英数字)

新(8桁)

1

2

3

4

5

6

7

8

納入先毎に採番(数字)

分類(5:ミクニ社内工程 6:仕入先)

会社コード (10:ミクニ 固定)

補足：

納入がミクニ社内工程の場合は、ミクニ社内工程の納入先コード (分類:5)
お取引様間を移動する部品の場合は、次工程の納入先コード (分類:6)

■部品番号

部品番号は、18桁の英数字か記号にて構成する。
下記の通り、構成を変更とする。

現(18桁)

1

2

3

4

5

6

7

8

9

0

1

2

3

4

5

6

7

8

工場
工程
区分

3～17桁目:部番15桁

設
変
記
号

新(18桁)

1

2

3

4

5

6

7

8

9

0

1

2

3

4

5

6

7

8

1～16桁目:部番16桁

工
生
程
区
分

工
生
程
区
分

新品番18桁

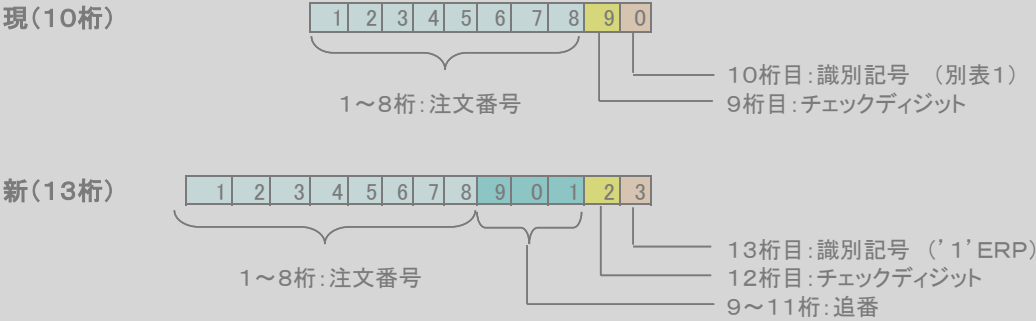
(株)ミクニ	コード体系変更内容	承認 特許部長 08.09.19 山岸	調査	作成日 2008/09/11 作成者:(株)ミクニ 情報システムセンター 二宮
--------	-----------	------------------------------	----	---

項目説明

■注文番号

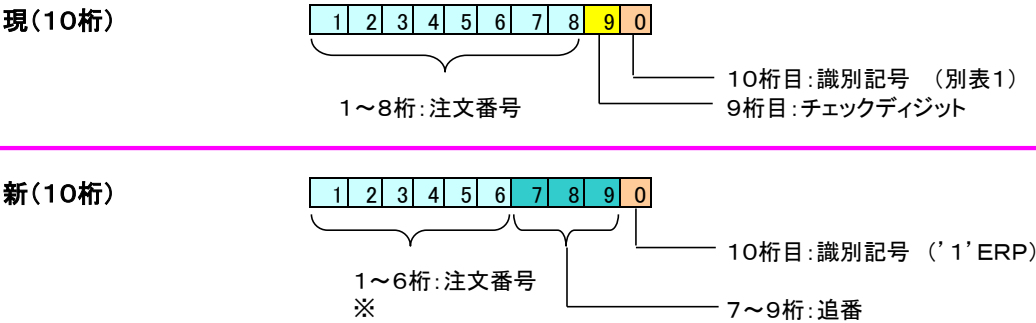
注文番号は、13桁の数字にて構成する。
下記の通り、現行の10桁から13桁に変更とする。

改訂前



■注文番号 2008.11.14 改訂

注文番号は、10桁の数字にて構成する。
下記の通り、構成を変更とする。



※新注文番号はユニーク性を持たせる為、有効な番号桁として、6桁(約100万)は必要になることからチェックディジット1桁を注文番号より除外する。

別表1: 識別記号(現状)

1	未使用	
2	手書OCR(単価)	⇒※継続・廃止に関して検討中
3	手書OCR(数量)	⇒※継続・廃止に関して検討中
4	MRP(ライフ以外)	1 ERP ERP注文番号の識別記号は”1”とする。
5	ライフGBC手配	
6	Eー製造	
7	ライフMRP	
8	ライフ手書OCR(数量)	
9	社内WO	⇒※継続・廃止に関して検討中 ⇒※ミクニ社内利用

■注文データ区分 (現行:再計画区分)

注文データ区分は、1桁の数字コードにて構成する。
コード及び、種類は現行通りとする。

コード	種類
1	追 加
2	確 定
3	内 示
4	予 告

(株)ミクニ	コード体系変更内容	承認	調査	作成日 2008/09/11
				作成者:(株)ミクニ 情報システムセンター 二宮

項目説明

■手配担当コード／購買担当コード

手配担当コード／購買担当コードは、6桁の数字コードにて構成する。

手配担当コード／購買担当コードについて、下記に示す。

コード	名 称
100110	四輪 四輪機器
100120	四輪 軽四輪
100130	四輪 センサー
100210	二輪 二輪特機
100220	二輪 汎用
100230	二輪 汎用 上海
100250	二輪 MIT
100310	盛岡
100330	ケア
100510	小田原試作

※名称に関しては、組織変更に対応し、随時変更あり。

■識別コード

識別コードは、1桁の英字コードにて構成する。
 ERPは各種マスターが一つのデータベースに登録される為、識別の為にコードを付加。

識別コードの設定基準について、下記に示す。

マスター分類	品目識別
設備	C
金型	D
ミクニ品番 工場量産	F
ミクニ品番 試作	X (エックス)
雑 一般品	Z
材料素材	M

分譲データではFのみ対象

(株)ミクニ	コード体系変更内容	承認	調査	作成日 2008/09/11
				改訂日 2010/09/17 作成者：(株)ミクニ 情報システムセンター 二宮

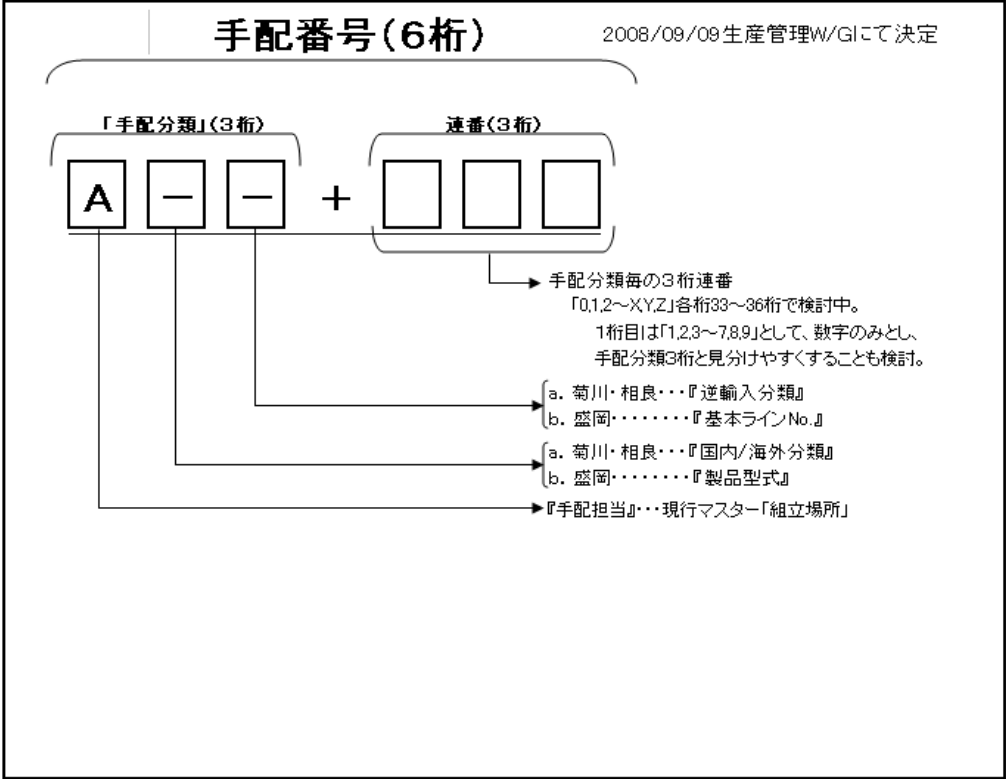
項目説明

■手配番号

手配番号は、最大8桁の英数字記号にて構成する。

- ①現行MRP:組立場所 ⇒JDE:手番分類 <1桁目>
- ②現行MRP:海外組立 ⇒ JDE:手番分類(海外) <2・3桁目> (菊川・相良)
- ③現行MRP:型式・ライン ⇒ JDE:手番分類 <2・3桁目> (盛岡)

手配番号体系の設定基準について、下記に示す。



(株)ミクニ	分譲データファイル名変更内容	承認	調査	作成日 2008/09/11
				作成者:(株)ミクニ 情報システムセンター 二宮

項目説明

■分譲データファイル名

● MRP／ERP 現フォーマットファイル名

データ種類	二輪／四輪（現行フォーマット）		盛岡（現フォーマット）	
	MRP	ERP	MRP	ERP
定期発注	E1xxxODR	JDxxxODR	E1xxxODRA	JDxxxODRA
追加発注	xxxmmddnG9ODRM └─> 3, 5	xxxmmddnG9ODRM └─> 6, 8		
月間予告	E1xxxODY	JDxxxODY	E1xxxADY	JDxxxODYA
検収（仕入）	C1xxxSIR	JDxxxSIR	FKxxxOC1A	JDxxxSIRA

<補足>

- ① xxxは仕入先コード（現3桁）
- ② 追加発注分譲データ
mmdd は月日

菊川・相良・センサー発注の場合 1日2回の発行がされる。

n = 3 (MRP), 6 (ERP) の場合 12:00発行分(取り込みは13:00より可能)

n = 5 (MRP), 8 (ERP) の場合 18:00発行分(取り込みは19:00より可能)

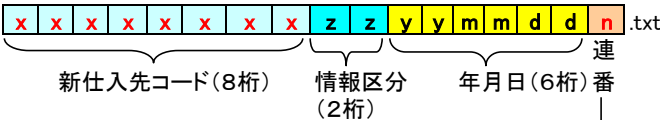
● ERP 新フォーマットファイル名

データ種類	二輪／四輪／盛岡（新フォーマット）
	ERP新
定期発注	xxxxxxxxPOyyymmdd1.txt
追加発注	xxxxxxxxPOyyymmddn.txt └─> 3, 5
月間予告	xxxxxxxxFCyyymmdd1.txt
検収（仕入）	xxxxxxxxAPyyymmdd1.txt

<補足>

- ① xxxxxxxxは新仕入先コード（8桁）
 - ② yyymmdd は年月日
 - ③ 追加発注分譲データ
菊川・相良・センサー発注の場合 1日2回の発行がされる。
- n = 3 の場合 12:00発行分(取り込みは13:00より可能)
- n = 5 の場合 18:00発行分(取り込みは19:00より可能)

④ERP新フォーマットファイル名の構成



定期発注、月間予告、検収（仕入）は、 1 をセット
追加発注は、補足③を参照

フォーマット単位に識別コードをセット

PO : 定期発注、追加発注

FC : 月間予告

AP : 検収（仕入）

(株)ミクニ	分譲データファイル名変更内容	承認	調査	作成日 2010/09/17
				作成者:(株)ミクニ 情報システムセンター 二宮
項目説明				
● MRP 新フォーマットファイル名 2010.09.17 改訂2				
	二輪／四輪（新フォーマット）			
データ種類	MRP新			
定期発注	xxxxxxxxPOyymmdd2.txt			
追加発注	xxxxxxxxPOyymmddn.txt			
	└→ 7, 9			
<補足> ① xxxxxxxxは新仕入先コード(8桁) ②yymmdd は年月日 ③追加発注分譲データ 1日2回の発行がされる。 n = 7 の場合 12:00発行分(取り込みは13:00より可能) n = 9 の場合 18:00発行分(取り込みは19:00より可能)				

(株) ミクニ		現行フォーマット買掛金(検収)分譲データ 変更内容					作成日： 08.09.11		承認
							改訂日： 08.11.14		
							作成者： (株) ミクニ 情報システムセンター 二宮		
項目説明									
現行フォーマット									
項目 No.	項目名	データ タイプ	サイズ	小数 点	MRP	ERP	補足		
1	加工場所コード	A	3		●	●	現仕入先コード 3桁		
2	科目	A	1		●	●			
3	工場コード	A	1		●	●			
4	工程区分	A	1		●	●			
5	部品番号	A	15		●	●			
6	設変記号	A	1			△	ERP生産区分 1桁		
7	次加工場所	A	3		●	●	現次加工コード 3桁		
8	仕入単価	S	9 2		●	△	符号付より符号なしへ		
9	経理記号	A	1		●				
10	納入日	S	8 0		●	●			
11	検収日	A	8		●	●			
12	注文番号	A	10		●	△	注文番号 10桁 注意※		
13	手番	A	8		●	△	新体系 最大8桁		
14	納入数	S	7 0		●	●			
15	重複	A	1		●				
16	仕入部門	A	1		●				
17	マイナス	A	1		●	●			
18	データ区分	A	1		●				
19	仕入単価符号無し	S	9 2		●	●			
20	仕入単価符号	A	1		●	●			
21	納入数符号無し	S	7 0		●	●			
22	納入数符号	A	1		●	●			
23	予備	A	30						

注意※

ERPからの注文書番号について **2008.11.14 改訂**

現行フォーマット変換の際は、13桁から10桁(左3桁を除外して)のセットとする。

→ 注文番号は、10桁数字の構成とする。詳細は別紙の「コード体系変更内容」を参照。

- : 現行通り。
- △ : 現行と変更あり。

※1 識別コード追加
 ※2 000(予備)+新注文番号10桁
 ※3 完成工場追加

●：項目がセットが可能
 ○：現行フォーマットに項目あり
 △：現行フォーマットに項目あり、
 現状項目と変更あり